

(別添2)

【ひたちなか市】  
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合 (%)

<対象校>

市立学校（小中学校・義務教育学校）全25校舎

必要なネットワーク速度が確保されている学校数 13校舎

総学校数に占める割合 (%) 52.0%

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

GIGA端末の利用開始後リモート授業の通信が安定しない、3クラス以上同時に使用するとつながらない端末がある等学校から相談が寄せられた。このため全校で通信速度の簡易測定及びLAN整備工事の図面を参考に職員による机上調査方式のアセスメントを令和4年度に実施し校内のLAN機器ではなくインターネット接続に問題があることが分かった。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和4年度のアセスメントの結果を踏まえ、令和5年8月にインターネット接続方式をPPPoE方式からより高速なIPoE方式へ変更した。

また、中学校・義務教育学校及び児童数が600人を超える小学校については光回線をベストエフォート型ではあるが、帯域優先機能を備えた通信サービスへ切り替えた。

この対策により25校の内13校で推奨帯域を満たすことができた。

推奨帯域未達成の12校の内9校については推奨帯域の80%以上を確保しているため今後、児童生徒数の減少により推奨帯域の閾値が下がることで推奨値を達成する可能性もあるが令和7年8月からあらためて通信速度の簡易測定と机上調査を実施し改善策の検討を行ったのち、令和7年12月までに対象校の改善策を完了させる。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和8年度以降はネットワーク機器の更改に合わせて10G回線導入等高速な回線への変更を検討する。